



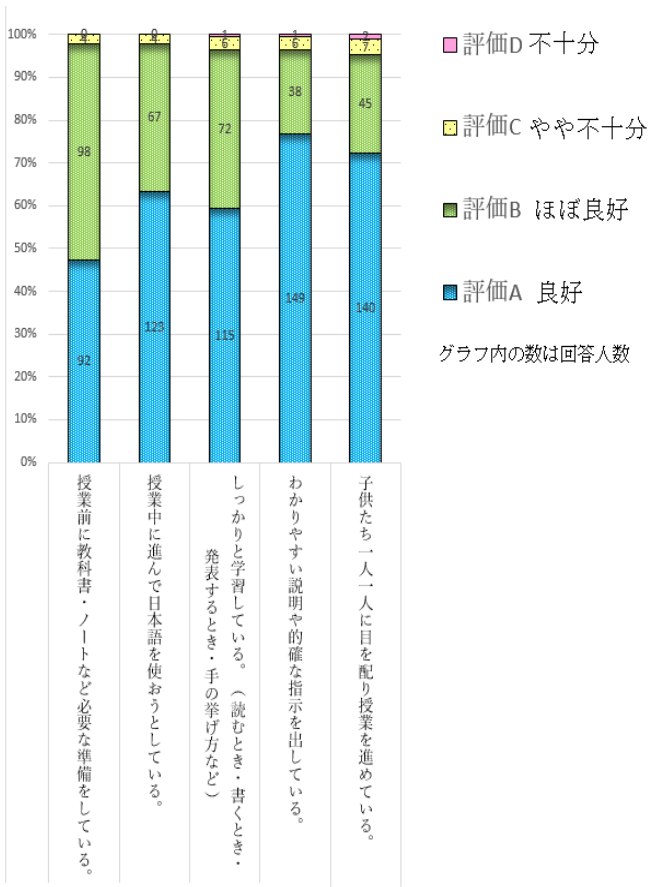
ニュージャージー

補習授業校通信

土曜日は日本の教育を

### 初等部授業参観アンケート結果

授業参観アンケートご協力いただきありがとうございました。棒グラフ左から3項目までが児童に関するアンケート、4、5項目



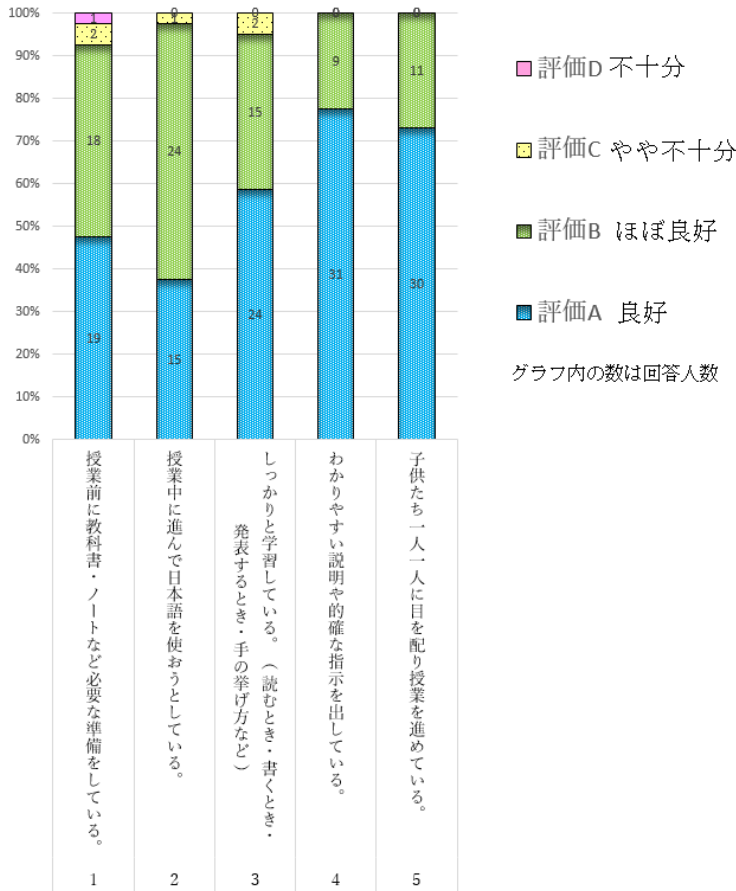
初等部授業参観 アンケート集計

が教師に関するアンケートです。児童に関する集計結果では「授業中に進んで日本語を使おうとしている。」という設問でよくできているという評価(評価A)が60%を超え、できているという評価(評価B)を加えると約98%になりました。これは子供達にも「補習授業校の授業は日本語を使う。」ということが習慣となっていてる表れです。児童に関する最も評価Aが低かったのは「授業前に教科書・ノートなど必要な準備をしてい

る。」で47%でした。すぐに授業に入るというより、ゆつくりと授業が始まるという感じます。それでも授業が始まれば、集中して取り組んでいます。これからも、授業と休み時間の切り替え、授業準備が短時間でできるように働きかけを続けていきます。ご家庭でも宿題や持ち物に忘れ物がないか、声掛けをしていただけると助かります。教師に関する2つの設問は共に評価Aが70%を超え、評価Bを加えると90%を超えていました。しかしながら、評価CやDもあり、今後校内での授業研修を充実し、さらに授業力を向上させてまいります。

### 中高等部授業参観アンケート結果

中高等部も初等部と同じ設問でアンケートを実施しました。結果が初等部と大きく異なったのは「授業中に進んで日本語を使おうとしている。」という設問でした。評価Aが37%であり、初等部の63%と比較すると26%減少しています。初等部以上に生徒達は日本語で考え、意見を言うような授業が必要だと感じました。授業とは別に中高等部の生徒に読書を勧



### 中高等部授業参観アンケート集計

進めていきます。その支えとなるのがご家庭です。宿題を家庭で取り組ませることに、日々ご苦労なさっていることが子供たちの学習に生かされていきます。このアンケート結果に関する考察は本校ホ

めたいと思います。自分の日本語力をさらに高めると、ノーベル文学賞の受賞作や、専門的な分野の書物も読めるようになっていきます。生徒達には日本語での読書の楽しさ、世界の広がりを感じられるようになってほ

しいものです。教師に関する設問は初等部と同様に評価Aが最も多く、評価C、Dはありませんでした。今後も全校で「子供達にわかりやすい授業」、「一人一人に目を配った授業」作りを

ームページに掲載してあります。そちらも合わせてご覧いただき、家庭学習の参考にしていただければ幸いです。

### 初等部三年生をゲーム大会にご招待

十二月七日、初等部五六年生は昼休みに三年



生を招待し、ゲーム大会を行いました。写真は六年一組のゲームで段ボール箱の中にお手玉を投げ入れるゲームです。三年生に大受けでした。入る

のを防ぐ役がいたり、箱に鳥獣戯画風のウサギやカエルの絵が描かれていたりと手が込んでいるので感心しました。

第三十号  
令和元年  
十二月十四日  
発行